漢字1 熟語の構成(1)

二字熟語

二字以上の漢字が組み合わさってできた語を**熟語**という。熟語の構成を理解すると、その語の意味を推測しやすくなる。

二字熟語の構成には次のようなものがある。

●二字が**似た意味**をもつもの。

（例）思考（思う≒考える）　道路（道≒路）

●二字が**対の意味**をもつもの。

（例）高低（高い↕低い）　進退（進む↕退く）

●上の漢字が**主語**、下の漢字が**述語**の関係になるもの。（主・述の関係）

（例）国立（国が立てる）　雷鳴（雷が鳴る）

●上の漢字が下の漢字を**修飾**するもの。（修飾・被修飾の関係）

（例）海水（海の水）　必要（必ず要る）

●下の漢字が上の漢字の**目的**や**対象**となるもの。

（例）読書（書を読む）　着席（席に着く）

●**同じ漢字**を重ねるもの。

（例）転転（転々）　喜喜（喜々）

※「々」は、同じ漢字を重ねることを表す記号で、**踊り字**という。

二字が「主・述の関係」になっている熟語と「修飾・被修飾の関係」になっている熟語は、上から下への係り受けの方向が同じなのでまぎらわしい。上の漢字に「……が」を付けて読み、主語になっているかどうかを確認するとよい。

・人造（人が造る）　→　主語と述語の関係

・偉人（偉い人）　→　修飾語と被修飾語の関係

確認テスト

(1) 次の①～⑤の熟語の構成を、それぞれ**ア**～**オ**から選びなさい。

①往復〔　　〕　②絵画〔　　〕　③最大〔　　〕
④登山〔　　〕　⑤日没(にちぼつ)〔　　〕

ア 意味が似た漢字の組み合わせ。
イ 意味が対になる漢字の組み合わせ。
ウ 上の漢字が主語、下の漢字が述語の関係となる。
エ 上の漢字が下の漢字を修飾する。
オ 下の漢字が上の漢字の目的や対象となる。

(2) 次の①～⑤の熟語の構成を、それぞれ**ア**～**オ**から選びなさい。

①温暖〔　　〕　②地震(じしん)〔　　〕　③就職〔　　〕
④晴天〔　　〕　⑤増減〔　　〕

ア 意味が似た漢字の組み合わせ。
イ 意味が対になる漢字の組み合わせ。
ウ 上の漢字が主語、下の漢字が述語の関係となる。
エ 上の漢字が下の漢字を修飾する。
オ 下の漢字が上の漢字の目的や対象となる。

(3) 次の①～⑤の熟語と同じ構成の熟語を、それぞれ**ア**～**オ**から選びなさい。

①国営〔　　〕　②再会〔　　〕　③納税〔　　〕
④売買〔　　〕　⑤豊富〔　　〕

ア 暗示　**イ** 開会　**ウ** 取捨　**エ** 停止　**オ** 年長

(4) 次の中から、熟語の構成が他と異なるものを選びなさい。

ア 収支　**イ** 乗降　**ウ** 頭痛　**エ** 貧富(ひんぷ)

〔　　〕

(5) 次の中から、熟語の構成が他と異なるものを選びなさい。

ア 樹木　**イ** 親友　**ウ** 清流　**エ** 濃霧(のうむ)

〔　　〕